

《門司の環境を考える会》 辺野古埋め立て採石ニュース



2015年5月21日
《No.3》
連絡先
080-1730-8895
(八記久美子)

門司の環境を考える会は、「辺野古土砂搬出反対・ 全国連絡協議会」に参加することにしました。

■門司の環境を考える会 は、世話人会で、次のこ とを決めました。

門司の環境を考える会は、5月19日(火)の定例の世話人会でいろいろ話し合い、次のことを決めました。

- ①土砂搬出反対全国連絡協議会に参加する。
- ②奄美での結成大会は、八記事務局長が参加する。
- ③この運動を広げるために、北九州市にも、辺野古土砂搬出反対の協議会を作る。
- ④そのための準備会を、6月9日(火)に小倉で開く。



《北九州協議会の準備会を》

門司の環境を考える会は、この運動を広げるために、土砂搬出反対北九州協議会(仮称)の結成を計画しています。そのための準備会を、下記要領で開催します。

- ・日時…6月9日(火)19時～
- ・場所…生涯学習総合センター
A会議室(旧・北中公)
- ・内容…奄美の報告
私たちの運動について等

現在、奄美や瀬戸内海の仲間は、「西日本各地からの辺野古埋め立て用の土砂採取計画の撤回を求める署名」の取り組みを行っています。

奄美に行くに当たり

いつも揺れ動く心だけれど

門司の環境を考える会 事務局長 八記久美子

私は、門司生まれの門司育ちです。二十歳の頃にあった山が、全く無くなったのを見ると、これでいいのだろうかと言う気持ちと、石がなければ建設は成り立たないと思う気持ちが、交差します。

しかし今回は、話は別です。私たちの暮らしに役立っているはずの採石が、辺野古の基地建設に使われる。ふるさとの山が、人を殺すために削られるなんて、本当にショックです。断じて許すわけにはいきません。この思いだけは揺らぎません。

だけど、斜陽と言われる採石業界で、今回の受注は、企業にしてみれば、従業員の生活の安定を約束する、ありがたい話なんだと思います。そんなことを考えると、ただ単に反対するだけでいいのかと、思い悩みます。

ともあれ、奄美で学び、いろんな人と交流し、いろんな刺激を受けて帰ってきたいと思っています。宜しくお願いします。

結成大会には、会を代表して 八記事務局長が参加します

〇5月29日(金)

奄美の採石場に近い村の海を
ダイビング調査・夜はバーベキュー

〇5月30日(土)

海の調査・奄美フォーラム・懇親会

〇5月31日(日)

土砂搬出反対

全国協議会結成大会

